



宮城小通信

郡山市立宮城小学校

学校便り No.37

令和5年10月5日

文責：校長 伊藤 孝行

「全校遠足」思い切り楽しんで来ました。

3日（火）に実施しました「全校遠足」は、素晴らしい秋晴れの下で思い切り楽しんで来ました。

ホームページでもご覧いただいたように、子どもたちは笑顔、本気で一つ一つの活動に向き合っていました。



当日は、他の学校が一つもなく宮城小の貸し切りで、フィールドアドベンチャー、昼食の食堂、グラウンドゴルフ、アーチェリーと、子どもたちは思う存分活動することができました。



その中でも、1年生の子どもたちがアーチェリーに挑戦するというのは、私は初めて目にしてとても驚きました。



今回の活動は、すべて縦割り班で行いました。

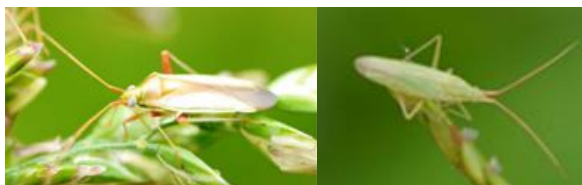
日頃から仲の良い宮城小の子どもたちですが、今回の活動を通して、上級生は下級生を思いやる気持ち、下級生は上級生を信頼する気持ちが一段

と高まったように感じました。

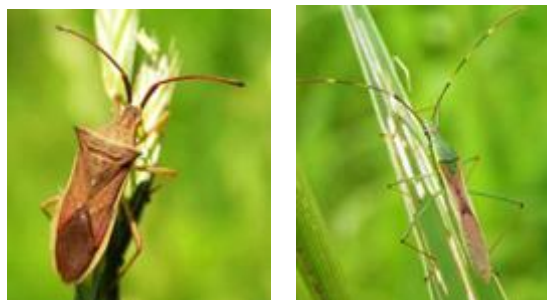
福島県内にカメムシ多発注意報発令中。

近ごろカメムシを見かけることが多くなったと感じませんか？

それもそのはず、8月1日付けで福島県病害虫防除所より注意報が出されていました。さらに、最近まで続いていた猛暑のため、カメムシの勢いが増しているとのことです。



アカスジカスミカメ アカヒゲホソミドリカスミカメ



ホソハリカメムシ クモヘリカメムシ

上の4種類のカメムシが福島県内ではよく見られているそうです。

臭い匂いを出すカメムシは、平安時代の辞書に「屁放虫」として示されています。

地域によっては、ヘコキムシ、ヘッピームシなどとも呼ばれています。その中でも、一番に面白いのが、埼玉県秩父地方の「わっ、くさ」ではないでしょうか。急に見つけた時にびっくりした様子が伝わってくるようです。

カメムシは臭い匂いも困りますが、もっと困ることは農作物を食い荒らすことです。

お米の他に、柿やリンゴなどの果物にストローのような口を突き刺し果汁を吸い上げるなどの悪さをします。

丹精込めて農作物を作られている農家の方の努力が、無駄にならないよう防虫を頑張ってくださいたくことを願うばかりです。